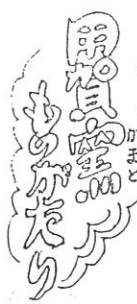




平成 2 年 3 月 20 日
2 年 3 月 20 日
玉川 第 五 出張所
TEL. 700-9120

早いもので私が陶芸の焼
き物に始めてから三十五年余
りになります。当初、農作
業の傍ら、盆栽作りに興味
を持ち、鉢数が増えるに従
って盆栽の飾り鉢にも関心
を持ったのが切っ掛けです。
昭和三十年頃、都下小平
市の今岡町直師の所までよ
く通い手解きを受けました。
数年後、自宅庭に窯を造り
有志を募って用賀鉢の木愛
好会を結成、皆で焼き始め
ました。十年位の間はなか
なか上手になりました。で
したが、経験を重ねるうちに
多少満足する小鉢を取り出
す事も出来る様になりました。
土は益子や信楽のもの
を使っています。朝八時過
ぎに火を入れ、焼き上りは
午後三時頃になります。こ
今は月三度焼いています。
が今後共精進して用賀窯を
大切に育てて行きたいと思
っております。(取村 飯田)



木を彫ることに飽きた切
っ掛けは木彫を趣味として
習い始めたわけではない。
師匠がいたわけでもなく、
ただの自己満足である。
趣味家 田中三吉
小三時代、気が不安定
な時期に、小刀で木を削る
と気持ちがスッカリしたもの
だ。丸太を拾って来ては削
っているうちに、人物らし
きものが出来上がったのが
始まりである。木の温かみ
も魅力であったが……。
木彫家、林二郎さんとの
出会いや、ゴッロウパ家具
を自分のものに出来たのも
本筋を続けてきたおかげで
ある。(取材 鈴木)

余暇

私は、暇を見つけては、
仲間達と海釣りを楽しんで
おります。広々とした大沼
原、澄みきった空、太陽
の下で海に出ただけでも
心が洗われます。目的地に
着くや誰にも負けんじと、
先を争って竿を落とす。手
応えがあるまごの気持ち、
大きな魚が掛かれれば必死に
活とすまいと釣り上げる。
今日は太魚、早く帰る、家
族に釣果を見せたい、でも
ほうず(正も釣れない事)
のこともあります。
いい空気を吸って、一日
釣りを楽しんで来ると、明
日の活力が湧いて来ます。
皆様もいかがですか。(取材
大坪)

三十五前に長い間同居し
ていた義姉に突然死を告げ
それを期に理髪店をやめ
同時に時間が出来た私に身
近な人に早く死別している
自分を思い、四国八十八ヶ
所の巡礼に出かけることに
しました。今ではほとんど
毎月巡拝に回り、そこで良
き人に出会い、山頂に登り
山道を歩き、近い所では
玉川巡り、世田谷巡り、鎌
倉巡りと、自分の足で歩き
御本堂の前で大声で御詠歌
を唱え、境内でうしろさげを
食べ、御住職様と語りと言
う、心身共に健康な老後を
送っております。(取材 意地)

私と健康法

三川町会議員の志部善十
郎氏は、日本弁護士会の
会長など歴任された芸界
の重鎮。来年は卒寿を迎え
られ、現在でも、毎日新橋
の法律事務所に出勤され
去定にも立られています。
お元気の秘訣をお聞きしま
した。
私、床の中で、座った
姿勢、立った姿勢に合わせ
た体操。ご夫婦で毎日三千
歩の早朝散歩。青竹踏み。
鉄アレイの体操等々……。
お陰で、全日本駅式テニス
の現役、六十才以上のマス
ターズ優勝七回、総理大臣
賞も受賞されました。
玉川二丁目五佐(取材 池田)

三十五前に長い間同居し
ていた義姉に突然死を告げ
それを期に理髪店をやめ
同時に時間が出来た私に身
近な人に早く死別している
自分を思い、四国八十八ヶ
所の巡礼に出かけることに
しました。今ではほとんど
毎月巡拝に回り、そこで良
き人に出会い、山頂に登り
山道を歩き、近い所では
玉川巡り、世田谷巡り、鎌
倉巡りと、自分の足で歩き
御本堂の前で大声で御詠歌
を唱え、境内でうしろさげを
食べ、御住職様と語りと言
う、心身共に健康な老後を
送っております。(取材 意地)

余暇

昨日友人とどこに居て
一三三連つたおじさん
キレイな花にがざつて
今日は終でイチエツ
昔の人は言いました
一寸先に死ねとか
自分じゃどうにも成りません
生者必滅、会者定離
諸行無常は世のさだめ
一度しかない人生だ
一日一時一分でも
長い其の意気いき抜いて
他人から何と言われようと
家族に文句を言われようと
自分自由で生きて
先ずは自分で実行だ
趣味もへちまもあるものが
ペット・盆栽・書画音楽
詩歌俳諧よいけれど
見ても聴いても眺めても
理解めようじや駄目なのよ
耳も眼も丈夫なら
世界の情報ドンと来い
アレはいけないコレだめと
教えて呉れる人もいて
新聞マスコミしゃべるけど
ヤッパリおれの人生は
自分を見つけたら
自分のもので大切に
離しちゃうならぬシカリと
一心不乱に取り組めば
神も仏もあと押しで
黙って守って呉れる筈
サアサアやまじし何事も
日にち毎日続けければ
ユニーク傑作待ってまう
だから浮世はおもしろい
ウカリ寝てはいられない
サア サア
起きたッ 起きたッ



郷土紹介

其の末の日本画家 菊池容斎

今を遡る百有餘年前、明治十一年八月十九日付読売新聞に次の様な記事が掲載されています。『去年内閣勅賞博覧会にて名譽賞牌を賜つた有名な画工菊池容斎先生は行年九十一才にて今月十六日の午後九時に病死、昨日葬送……』と。

菊池容斎は名を武保、号を容斎とし幕末から明治初年にかけて活躍した歴史人物画家ですが、もとは幕臣で西ノ御丸一番組御役を勤めていました。幼くして画に秀で、十八才の時、狩野派系の画家高田丹東の門に入り三十八才にてお城勤の要職に就き、所謂「日曜

画家」の生活を送っていました。その後、画作に専念して十巻に亘る「前賢故実」と言う書も編纂しています。その功績により明治八年には明治天皇より「日本画師」との称号も受けています。

この菊池容斎に用賀村名主飯田栄治良吉寛の娘コウが嫁いでいる縁があつて、用賀には容斎筆による遺作が色々と残っています。

真福寺境内に在る上人塚碑の人物画、無量寺の観音堂正面、大悲殿と言う扁額、その他容斎ゆかりの家々には横絵や掛け軸が大切に保存されています。そして幾星霜を経た今、菊池容斎は二子玉川の墓地に静かに眠っています。

(飯田)

ミニ玉川

区民サービスは出張所

ミニ玉川区民サービスコーナー（玉川高島屋敷内）では、一月から、諸証明発行のほか、住民異動届、印鑑登録、国庫健康保険、国民年金等の届（申請）、母子三帳の交付、区民税等の取扱いなど出張所業務のほとんどを取り扱うようになり、また、ぜひご利用下さい。

ミニ玉川区民サービスコーナー
玉川高島屋敷内
電話 七〇二一四九四六

三子玉川、源田の町、二子玉川周辺等々、100年あとの記録。

中河辺さん（玉川高島屋敷内）
三子玉川、源田の町、二子玉川周辺等々、100年あとの記録。

あとかき

「私は、暇をみつければ海釣りを楽しんでます」と、金子さん……。自由時間が増え、スポーツ、焼物、観劇、カルチャーなど、地域には余暇を楽しくしている方が、沢山います。

それがまた、健康増進に、大いに役立っています。

今号は、余暇と健康について取り上げてみました。体験して楽しむことは地域の文化を育てます。

ここに一部の人々に登場して頂きました。私は、家族で、グループで、さて皆さんはいかが？

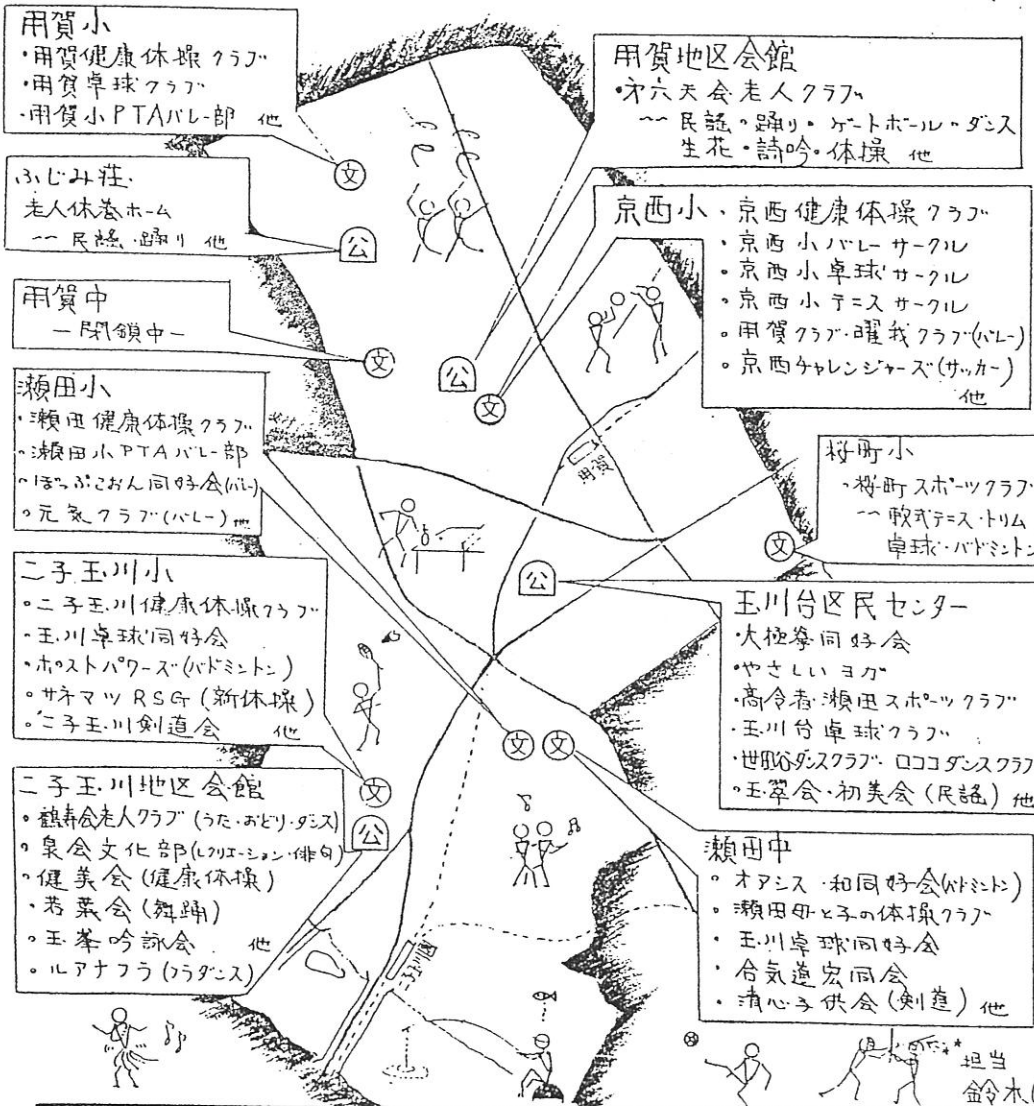
ひろばは情報を送ると共に聞き役です。

(棚田)

リフレッシュ

心も身も

余暇を楽しむ施設とグループ



「ひろば」1号から19号までそろっています。ご希望の方は 700-9120 へどうぞ。
(三川第五出張所)

筆耕・カット 折原